

市民運動で立ちはだかろう！

山口 洋司

朝起きると一面に雪、今冬はじめての積雪です。あろうことか凍てついたとげとげとした雪、身ぶるいします。なんと不吉なことか。

「自民党3分の2」、朝刊の大きな見出しが踊る。いつも選挙の夜は開票速報にかじりついてなりゆきを見るのですが、今回は期日前予測で各メディアは自民圧勝を予測していたので気分が塞ぎ、いっさい開票速報のテレビは見ず、本を読んで寝ました。

価値観がひっくり変えたようです。国民は皆、何を考えているのか、何を求めているのか、一瞬人々が信じられなくなりました。

あの盗人たけだけしい裏金議員の政治とカネ問題も、統一協会癒着問題もなんら解決していないばかりか安倍さんが残した森友、加計問題、桜を見る会などの政治の私物化も宙に浮いたまま、その諸悪のかたまりのような安倍さんを慕い、師とする高市総理がまるでアイドルのようにもてはやされる、理不尽、理解不能です。

“愛国無限”などと愛国をひたすらうたい、個人より国を思い、国に誇りを持って、という自民候補が当選したり、自民が成し得なかった安全保障の政策を前え進めるアクセルになりたい、自民のための政党になりたい、と極右を往く維新が生き残ったり、国民は何を考えているのか、理解不能です。

今回はまた、立憲という名称が消えて、気の抜けた選挙戦でした。そればかりか集団的自衛権は合憲、とまで豹変すると戸惑います。立憲ということばにたちこめるリベラルなイメージはふっ飛んでしまい自民党圧勝に手を貸しました。

戦略上いつもニタニタしている高市総理ですが極めて恐い人です。総務大臣になったばかりのとき、番組の政治的公平をめぐり安倍さんの補佐官が総務省に働きかけていた経緯の行政文書が総務省に現実にあるのに無い、と嘘を押し通し、あげくひとつひとつの番組でも偏っていれば停波する、と脅したことは忘れもしません。いったん権力を持ったら何でもできると感違いしている人です。やがて企むスパイ防止法、さらなる軍事強化、非核三原則の廃止、武器輸出規制の完全撤廃、国旗損壊罪一考えただけで恐怖です。

選挙を受けて大きく軍事国家へ雪崩れていく。標的にされる9条、それを防ぐのはもはや市民運動しかありません。限りなく戦争を呼び寄せる政策に反対する市民がその都度、全国規模で運動をおこし国会を巻き込み大きく立ち向かっていくしかないようです。



NEWS23 より

#子どもいないけど、
おばちゃんも戦争止
めてきたわ！